

2017年3月3日

日本基督教団関東教区諸教会、伝道所様

日本基督教団関東教区
総会議長 秋山 徹
統括主任 飯塚拓也

「東日本大震災」被災教会・被災地を覚える主日（3月12日）共同の祈りのご案内

主のみ名を賛美いたします。

一昨日3月1日(水)に「灰の水曜日」を迎え、主の十字架への歩みをたどりつつ、私たちの罪のために死んでくださった主イエスの救いを覚えるレントに入りました。教区内諸教会・伝道所において、レントの日々を通して主の贖いが覚えられるようお祈りしています。

さて、「東日本大震災」被災6周年にあたり、先日覚える主日と記念礼拝の案内を差し上げたところでした。その際に、『東日本大震災』被災教会・被災地を覚える主日」のための「共同の祈り」に関しては後日配布したい旨をお伝えしました。

この「共同の祈り」ができましたので、配布させていただきます。

例年のように、「リタニー」と「代表祈祷」の二種類を同封しました。教会によって礼拝のあり方は多様な中で、一つでも多くの礼拝で祈っていただきたいとの願いをこめたものです。ぜひ、礼拝でご利用いただきたくお願いいたします。

なお、祈祷文中、「奥羽教区、東北教区、東北教区被災者支援センター・エマオ、東北教区放射能支援対策室いずみ、九州教区」の祈りの部分の、「A・B・C・D・E」のところは、朗読者をたてて祈るか、司式者が祈るなどでお祈りください。

振り返って、「新潟県中越地震」発生以降、関東教区では被災日に近い主日に「共同の祈り」を祈り、祈りに押し出されて被災への支援に取り組んでまいりました。その後、残念なことに「新潟県中越沖地震」「東日本大震災」「関東・東北豪雨」と大きな自然災害が続きましたが、私たちは「共同の祈り」を祈りながら被災支援の取り組みを進めてきたのです。

ぜひ、3月12日(日)を『東日本大震災』被災教会・被災地を覚える主日」として守ってください、祈りを共にしていただきますようお願いいたします。

また、重ねて、3月11日(土)午後1時30分開始の、水戸中央教会での記念礼拝にもご出席くださるようご案内いたします。

主の祝福が皆様の上に豊かにありますように。お祈りいたします。

主にありて